

中村隆俊氏が 初の名誉市民に

戸田・病院創設

戸田中央医科グループ会長の中村隆俊氏(88)が戸田市初の名誉市民に選ばれることが決まった。今年で市制



中村隆俊会長

施行50周年となる同市は昨年、名誉市民条例を施行しており、27日に議会が市の選定に同意した。

中村氏は北海道出身で、北海道大医学部を卒業後、1962年に戸田中央病院(現・戸

田中央総合病院)を開設した。その後は県内に加え、東京、神奈川などにも系列病院を展開。1都4県の27病院や老人保健施設、特別養護老人ホームなど112事業所と職員約1万2600人を擁する国内有数の医療グループを一代で築いた。

市は名誉市民の選定理由として、市の中核病院を運営し地域医療に貢献した▽乳がん撲滅を目的とした啓発活動に尽力した▽ボランティアの防犯パトロール隊を結成した▽スポーツ分野でも女子ソフトボールやボートなどの地域密着型の実業団チームを育てた——ことを挙げている。

名誉市民決定の知らせを受けた中村氏は「ありがたい。これからも戸田市のためにがんばりたい」とコメントした。表彰式は10月1日に予定されている市制施行50周年記念式典で行われる。

【鴫沢哲雄】